

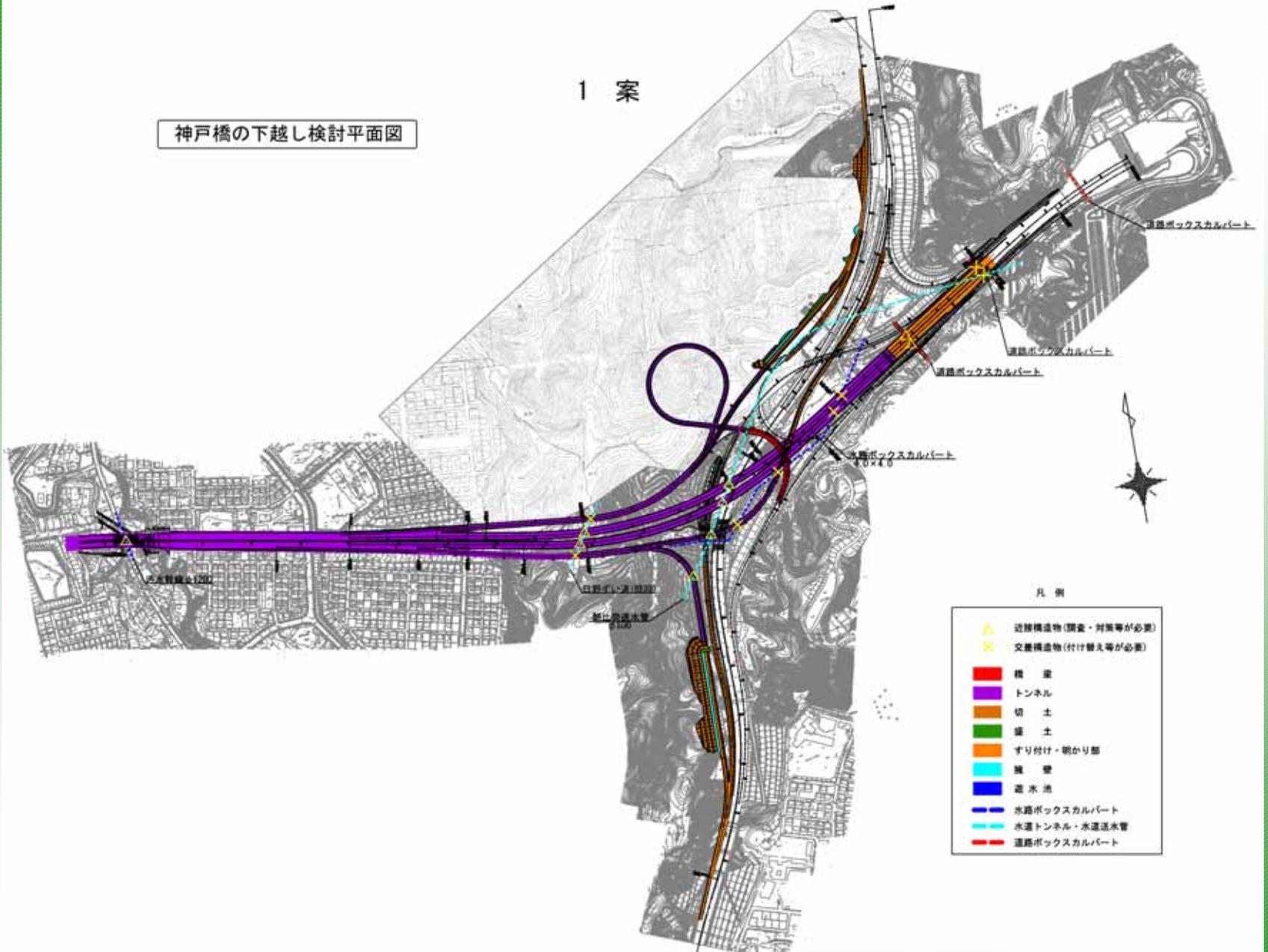
環状4号線 下越し検討

東日本高速道路(株)横浜工事事務所

平成20年9月6日

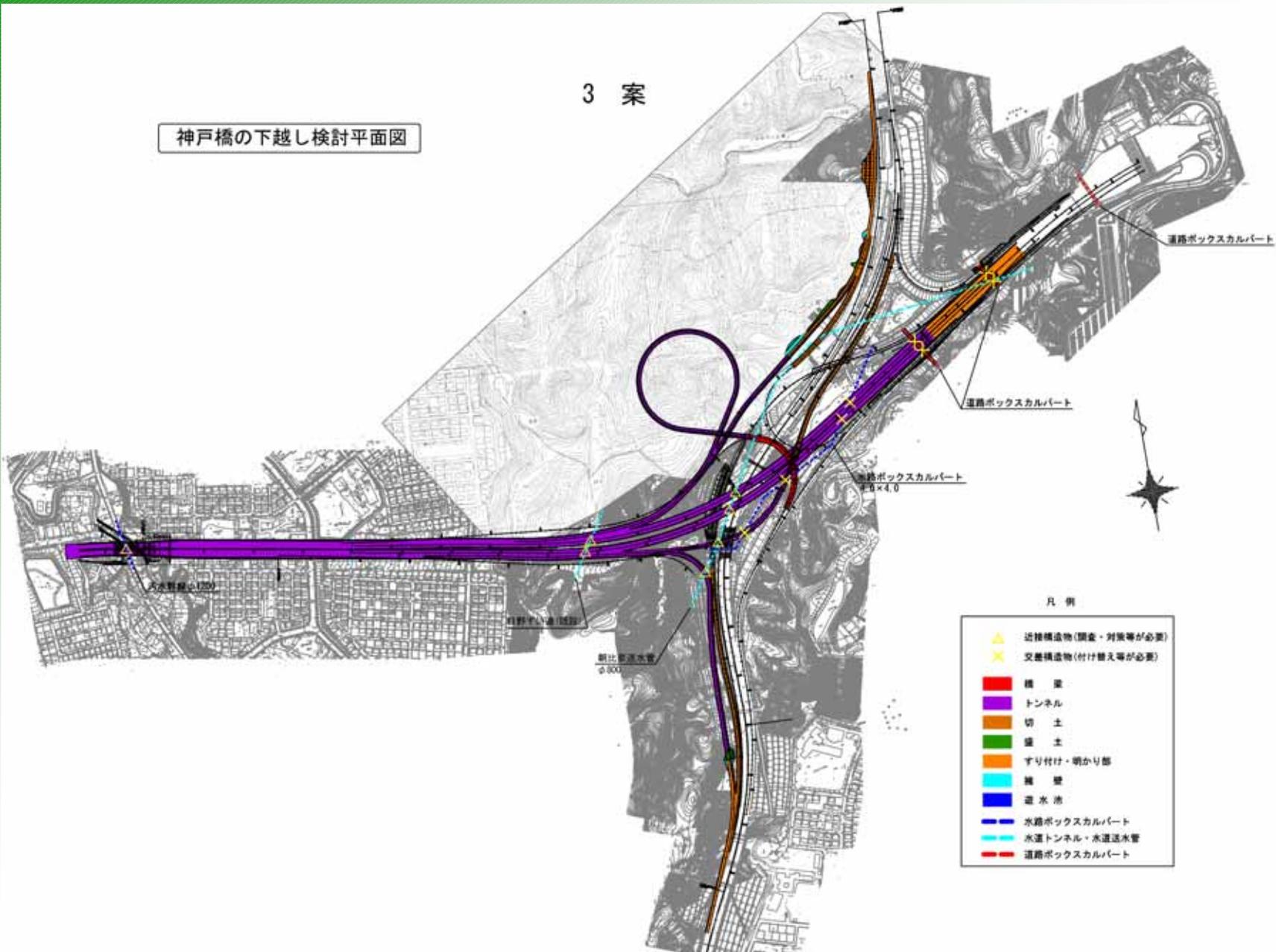
1 案

神戸橋の下越し検討平面図



3 案

神戸橋の下越し検討平面図

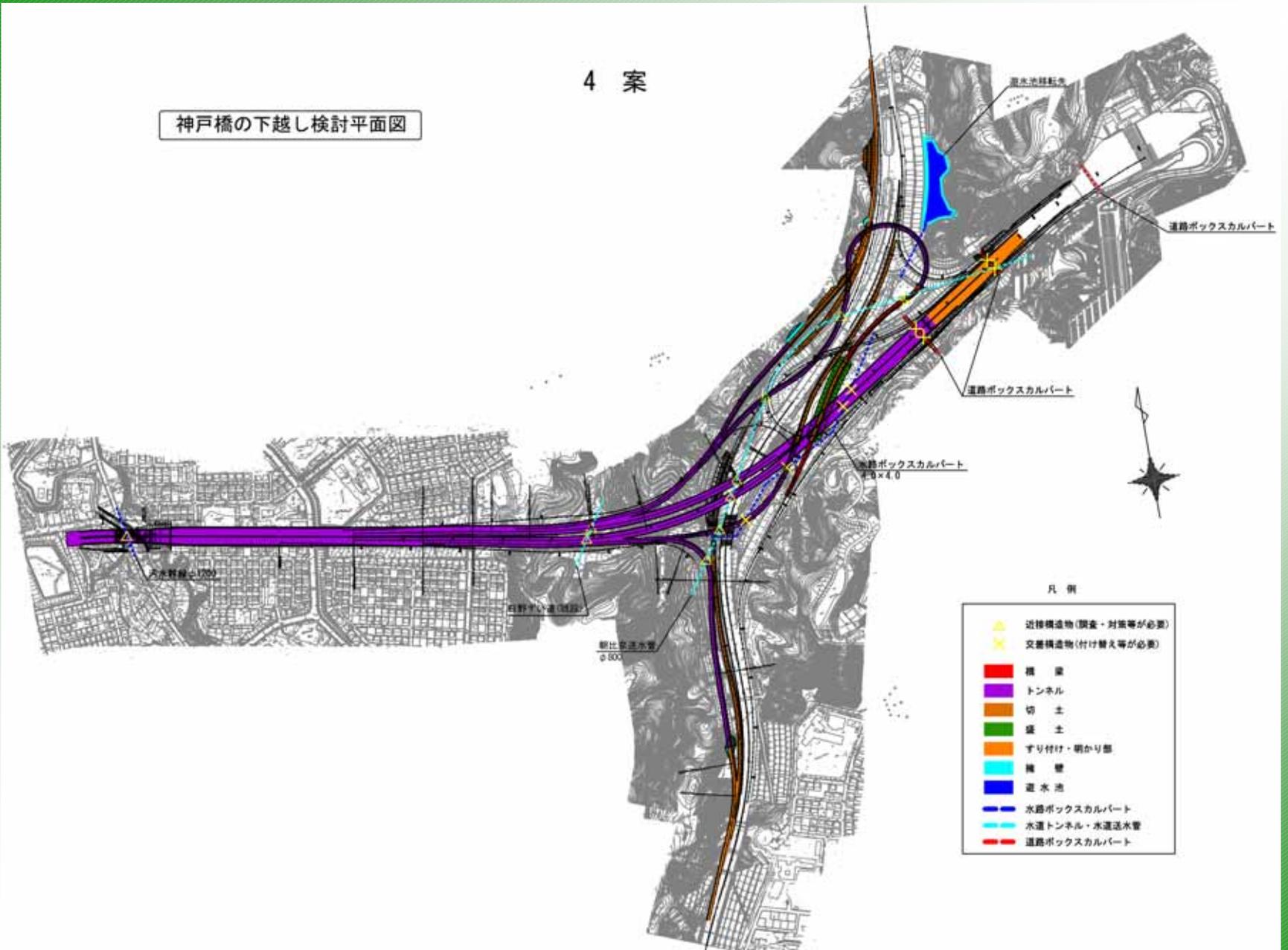


凡例

- ▲ 近接構造物(調査・対策等が必要)
- ✕ 交差構造物(付け替え等が必要)
- 橋 梁
- トンネル
- 切 土
- 盛 土
- すり付け・明かり部
- 擁 壁
- 遊水池
- 水路ボックスカルバート
- 水道トンネル・水道送水管
- 道路ボックスカルバート

4 案

神戸橋の下越し検討平面図



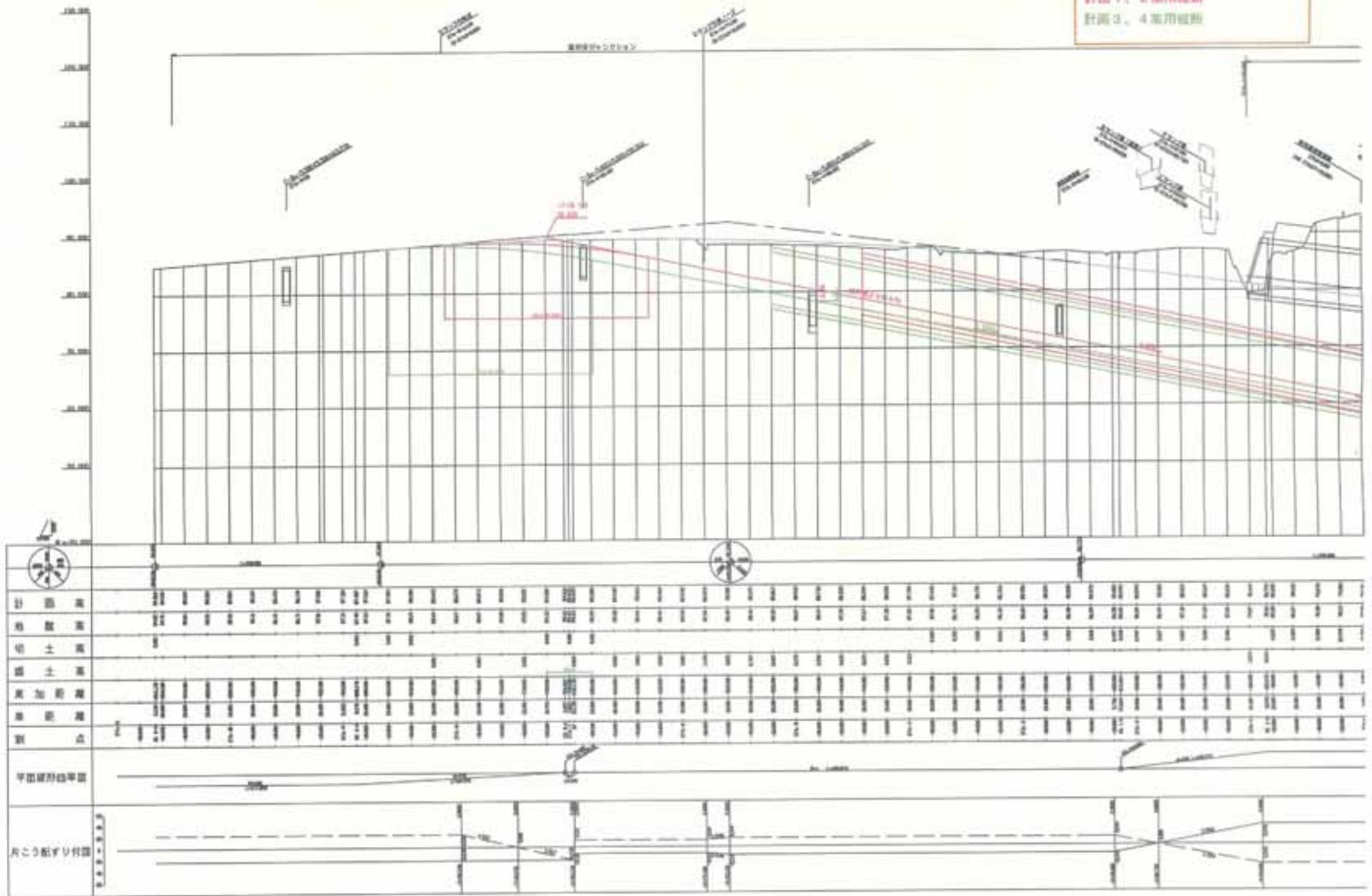
凡 例

- ★ 近接構造物 (調査・対策が必要)
- ✕ 交差構造物 (付け替え等が必要)
- 橋 梁
- トンネル
- 切 土
- 盛 土
- すり付け・明かり部
- 橋 壁
- 避水池
- 水路ボックスカルバート
- 水道トンネル・水道送水管
- 道路ボックスカルバート

本線縦断図 (1)

凡例

設計面縦断
 計画 1、2 案用縦断
 計画 3、4 案用縦断



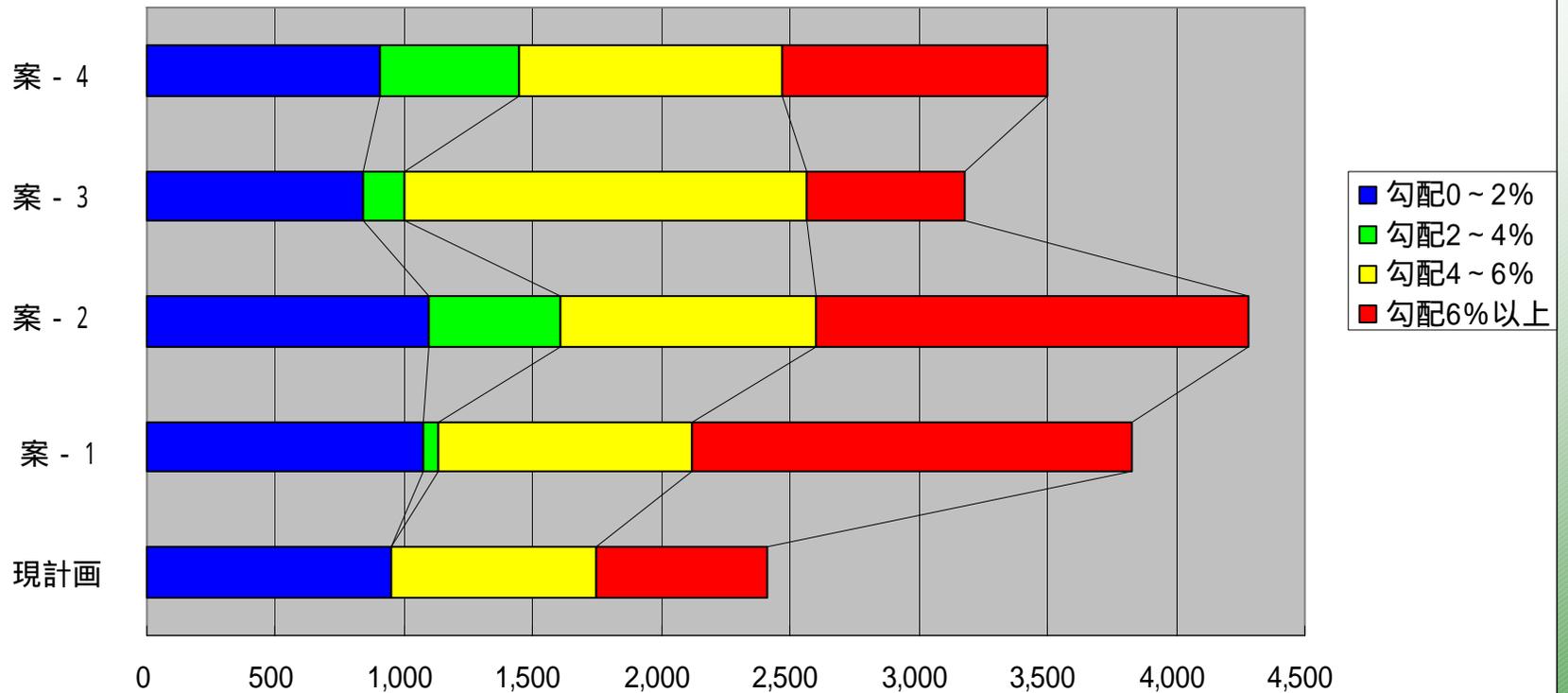
下越し案 検討一覧（精査中）

2008年9月2日

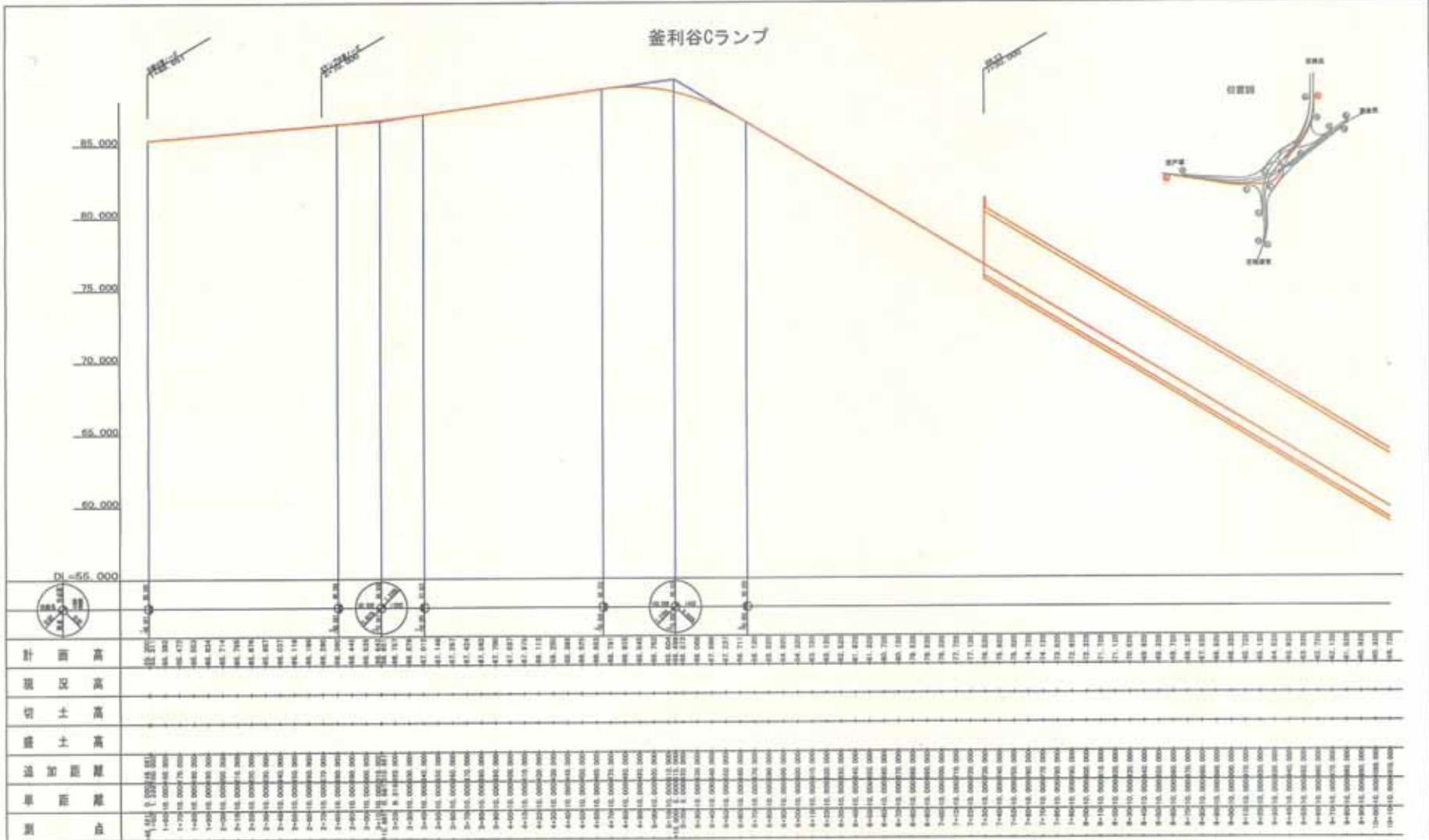
NEXCO東日本 横浜（工） 栄東工事区

項 目	案				
	ループトンネル案	JCT内処理案	案 + 分合流部を東側に移動案	案 + 分合流部を東側に移動案	
検討条件	いたち川河床と本線トンネル天端部との離隔を最低5m確保する。 本線縦断は、登坂性能曲線図から求めた最急縦断勾配4.0%で釜利谷JCTに向かって上る。 同様にランプトンネルは最急縦断勾配6.0%の範囲内で各ランプおよび本線と接続する。 可能な限り自然改変を少なくする。		案に加え、CおよびHランプと横環南本線との分合流部となる大断面部を住宅地を避けJCT側に移動。		
支障物件	いたち川下 付け替え水路(1200)	: 本線と近接(5m以下)	: 本線と近接(5m以下)	: 本線と近接(5m以下)	
	日野ずい道	: 本線は近接 x: C, Hランプは交差	: 本線は近接 x: C, Hランプは交差	: 本線は近接 (C, Hランプは本線と一体)	
	朝比奈送水管 (800)	: 本線と近接(13m程度)	: 本線と近接(13m程度)	: 本線と近接(13m程度)	
	現況水路管渠 (本線 -2+70付近)	x: 本線と交差	x: 本線と交差	x: 本線と交差	
	C-BOX(5×5m) (本線 -4+80付近)	: 本線に近接	: 本線に近接	x: 本線と交差	
	C-BOX(5×5m) (本線 -6+80付近)	: 本線に近接	: 本線に近接	x: 本線と交差	
	その他(遊水池)		釜利谷JCT内の遊水池を近傍の水取沢方面に移設する。	釜利谷JCT内の遊水池を近傍の水取沢方面に移設する。	
現計画からの主な増減内訳					
本線 (SAT(-)8+58 ~14+68)	土 工	-12	-12	-14	-14
	トンネル	52	52	66	66
	橋梁(神戸橋)	-18	-18	-18	-18
	日野ずい道・調整池の移設費	4	5	0	1
ランプ部	土 工	9	11	-9	-7
	トンネル	142	156	104	105
	橋 梁	-2	5	-2	6
その他	横浜横須賀道路の改築	未計上	未計上	未計上	未計上
	送水管・C-BOX等 支障物件の移設等	未計上	未計上	未計上	未計上
	換気塔の増設	未計上	未計上	未計上	未計上
	TN諸設備等(照明機器、ジェットファン等)	未計上	未計上	未計上	未計上
	交通管理施設等(標識等)	未計上	未計上	未計上	未計上
概算増額工事費(億円)		175	199	127	139

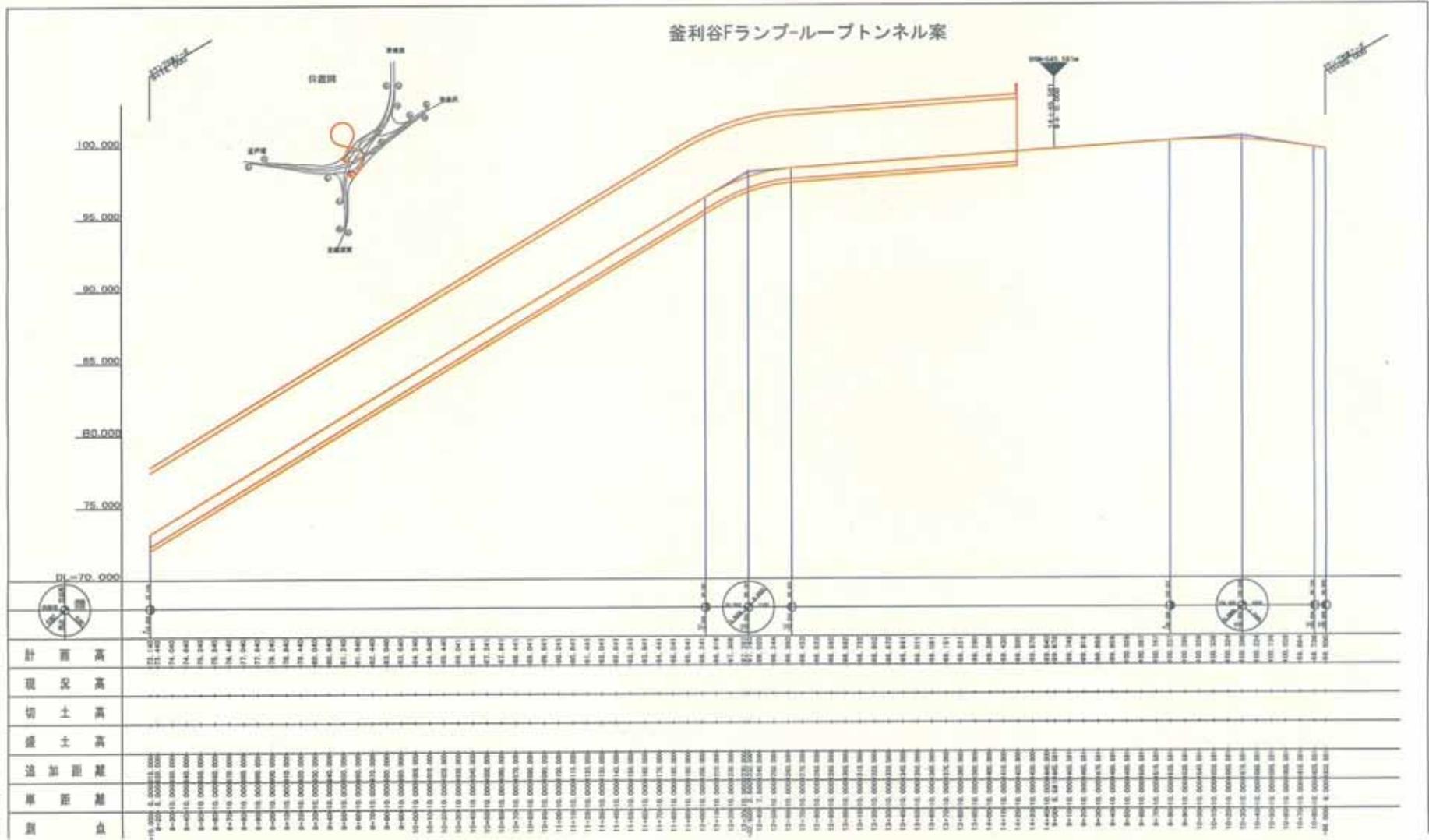
規格を変更した主なランプ(C・E・F・H)の縦断勾配構成・総延長 比較



下越し検討縦断面図

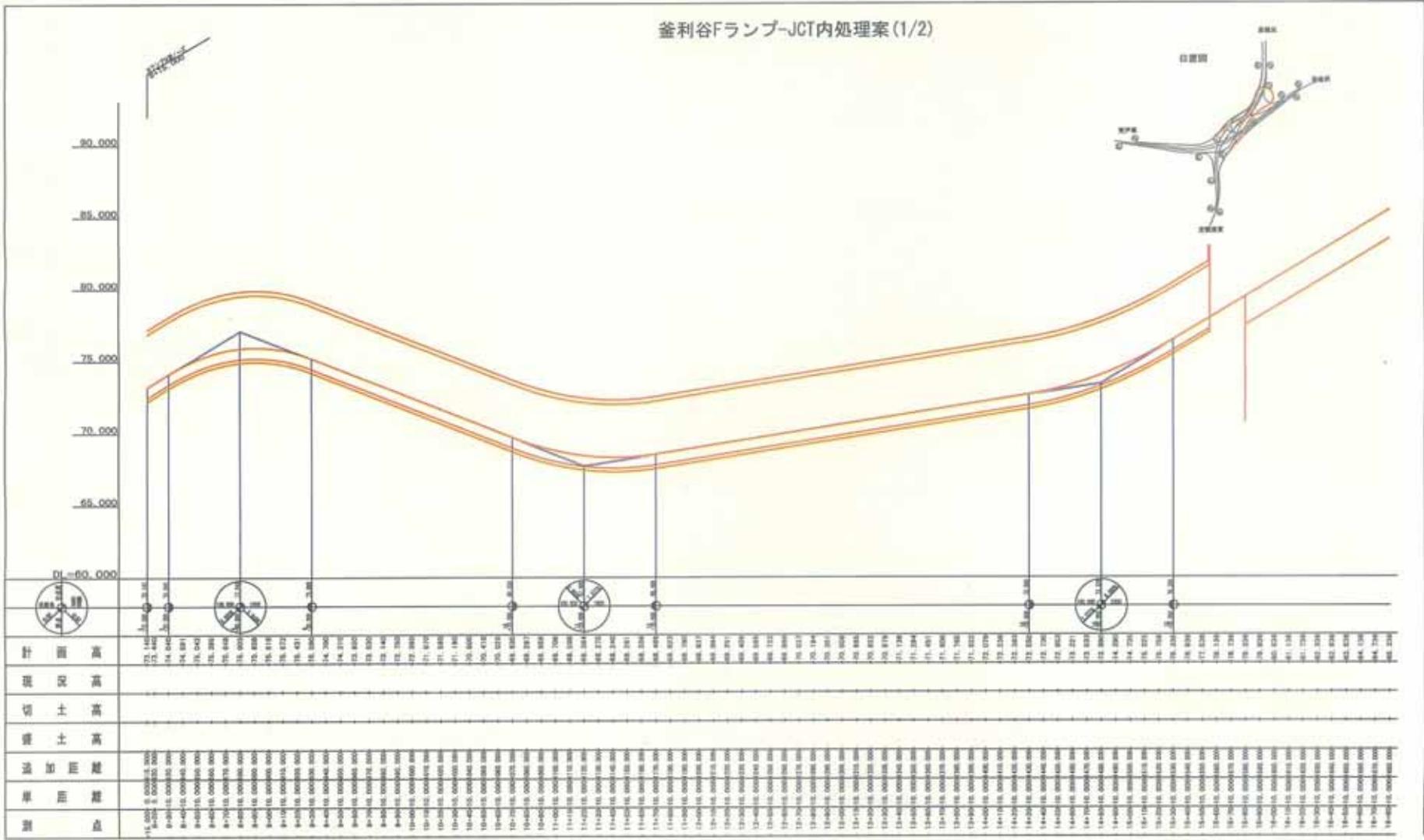


下越し検討縦断面図



下越し検討縦断面図

釜利谷ランプ-JCT内処理案(1/2)



下越し検討縦断面図

